

きずな

9月号（長月）

赤磐市立山陽東小学校

基本に戻る「凡事徹底」

夏休みが終わり、教室に子どもたちの元気な声が戻ってきました。山陽東小学校の教職員も、夏休みの様々な体験を糧に一回り大きくなった子どもたちと、新たな気持ちで学習や生活ができる喜びを感じています。

さて、2学期は、学校行事、学年での行事等、様々な行事が計画されています。山陽東小学校では、ここで改めて「凡事徹底」を確認していきます。年度初めから取り組んできたことを振り返り、学校生活の様々な場面で、レベルを上げた取組を進めたいと考えています。

まず、学校生活での「凡事徹底」は、次の3つです。

- 1 誰にでも大きな声であいさつをする。地域の方にもあいさつをする。
- 2 靴箱の靴と、トイレのスリッパをそろえる。
- 3 黙って掃除をする。

この3点は、落ち着いた学校生活を送るための基本です。自分が関わる多くの人を意識してあいさつができる。自分の持ち物や使った物を大切にできる。学校にいる人たちが気持ちよく生活できるように掃除に集中して取り組むことができる。これらは、必ず子どもたちに付けていきたい力です。山陽東小学校では、この3点について、1学期から意識的に月の目標にしたり、高学年を中心とした取組を続けたりしています。2学期は、より多くの子どもたちが「自分から」「もっと」できるよう、機会を捉えて取り組んでいきます。

学習については、山陽東小学校では、学力の向上を目指して、1学期はとくに「学習規律の徹底」を図ってきました。学習の準備を確実にする、良い姿勢で学習する…これらは、まさに「凡事」でありながら、日々の学習を支える重要な取組です。2学期も引き続き、授業の基本を確認し、確実に学力を付けるように取り組んでいきます。家庭学習の取組等については、ご家庭に協力を依頼することがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、岡山県、全国学力・学習状況調査の結果を受けた本校の取組については、改めて報告させていただきます。

【御連絡】運動会の「組体操」の実施について

9月に実施される運動会で、今年度も高学年児童による組体操を実施します。組体操については、怪我につながる危険性があることを含めて検討し、安全性を確保した上で、組体操を実施することが、山陽東小学校児童への教育的効果が高いと判断しました。実施にあたっては、第1に児童の安全を考えたうえで、児童の体力を総合的に把握し、組体操で実施する技を決定しました。組体操の練習を通して、「技の完成度を上げる」ことはもちろんですが、「共に支え合う集団づくり」も目標に掲げています。2学期からは、学年・学級での練習が始まりますが、指導する教員も、事前の準備や安全対策を十分に行い、児童への指導を続けていきます。

（石原 順子）